



# MESSAGE NOTES

## 主のために生きる

ローマ人への手紙 14:7-8

ブラウン・ジェームズ

### 1. 全てのことをイエスのために

ローマ人への手紙 14:7-8 私たちの中でだれ一人、自分のために生きている人はなく、自分のために死ぬ人もいないからです。私たちは、生きるとすれば主のために生き、死ぬとすれば主のために死にます。ですから、生きるにしても、死ぬにしても、私たちは主のものです。

教会にいるときだけが神様のためではなく、私たちが行うすべてのことは神様のためです。ありきたりの日常を送ることは、重要なことと思えないかもしれませんが、しかし、重要なのは何をしているかよりも、誰のためにそれをしているかです。私たちは主のために生きています。私たちは皆、神の御国において果たすべき役割を持っています。

### 2. 小さなことを忠実に

マタイの福音書 25:23 主人は彼に言った。『よくやった。良い忠実なしもべだ。おまえはわずかな物に忠実だったから、多くの物を任せよう。主人の喜びをともに喜んでくれ。』

私たちが互いに小さな助け合いをするとき、それはイエス様に直接しているようなものなのです。私たちが傷つくとき、イエス様も傷つくからです。私たちが幸せならば、イエス様も喜ばれます。私たちがすることはすべて、イエス様のためにしていることを忘れてはなりません。神様は、小さなことでも互いを傷つけることではなく、互いに助け合うことに、必ず報いてくださいます。

### 3. へりくだる者を高くしてくださる

ヤコブの手紙 4:10 主の御前でへりくだりなさい。そうすれば、主があなたがたを高く上げてくださいます。

ダビデは王になる前は羊飼いでした。ヨセフはエジプトの大臣になる前、管理人でした。神様は、自分が特別で重要な人物だと思っている人を高くされることはありません。神と他の人をまず第一に考える人を高くされるのです。それが主の前でへりくだるということです。

---

2024年9月度 会計報告

収入 817,517 円 支出 923,683 円